

<p>① 提案 (テーマ)</p> <p>・「AIP の精神」を取り入れた生徒会活動</p> <p>※AIP は以下の略称です。</p> <p>「Advance」…常に前向きに進み、</p> <p>「Independence」…自分たちで判断して、 自分たちで行動し、</p> <p>「Personality」…自分たちの個性を大切にし、 自分に誇りを持つ。</p>	<p>② 学校・グループ名</p> <p>桑名市立陵成中学校・生徒会執行部</p> <hr/> <p>③ 名前</p>
<p>④ 提案の理由</p> <p>一般的に中学校では服装、持ち物、時間など、多くの活動が校則によって決められています。私たち陵成中学校では、生徒一人ひとりが校則によって自分たちの行動を判断するのではなく、「AIP の精神」によって考え判断し行動することで、将来にわたり主体的に判断し行動できるようになることを目的に、この活動を行っています。</p>	
<p>⑤ 取組内容</p> <p>「AIP 強化期間」を年間2回設定し活動しています (昨年度は夏季6月30日から10月2日、冬季は12月15日～2月20日)。「AIP の精神」を特に意識することで、自分たちの生活を見つめなおし、AIP についてしっかり考える機会にしています。この期間中は、標準服 (他校でいう制服) もしくは私服で登下校および学校生活を過ごすことができます。私服だから何でもいいというわけではなく、「学校は公共の場である」ことを再認識し、「周囲に迷惑をかけない」、「不快な思いをさせない」服装を考えることで、集団生活のマナーについて、いつも以上に考え行動する期間として位置付けています。また、毎週火曜日と木曜日をノーチャイムデーとし、自分たちで時間を意識して行動するようにしています。時間が守れていないと生徒会が判断した時には、AIP 強化期間が始まる前に「2分前行動」を呼びかけ、生徒たちで声を掛けあい、時間を意識することを促したこともあります。かばんや服装、髪形も特に指定はありません。しかし、学校生活を送るうえでふさわしいかどうかを自分自身がよく考え判断するようにしています。</p> <p>このように私たち生徒自らが考え行動することで、自主的に行動できる校風が作られていると感じています。</p>	
<p>⑥ 取組の成果 (期待される効果)</p> <p>夏や冬は標準服では寒暖の微調整が行いにくい季節です。自分の体調に合った服装をすることで、より快適に学校生活を送ることができています。「AIP 強化期間」はチャイムがならないことで逆に時間を意識して行動したり、お互い声を掛け合って行動したりすることができています。自ら判断し行動する生活を送ることで、陵成祭や修学旅行など学校行事でも TPO をわきまえた服装や行動をとることができるようになっていきます。</p> <p>今後もこの活動を継続し、生徒が主体的に活動できる生徒会活動を目指していきます。</p>	